

第64回 相模湖地区まちづくり会議 全体会 結果

日 時 令和元年 7月25日(木)・19時開会
場 所 相模湖総合事務所 3階 大会議室
出席委員数 21名出席(8名欠席)
傍 聴 者 0名

1 開会

2 代表あいさつ

長谷川副代表のあいさつの後、代表の司会により進行した。

3 協議事項等

(1) 令和元年度 まちづくりを考える懇談会について

事務局が懇談会の概要、流れ、昨年度との変更点を説明し、委員間で協議した。

< 委員間で協議した結果 >

- * 実施の視点として、昨年度と同様の形式で懇談に臨むこととする。
- * テーマの考え方としては、今後、地区で取り組んでいく必要があるものとする。
- * テーマの概要及び内容については、相模湖地区の活性化と魅力づくりについてと大きな内容で設定することとする。

(2) 各専門部会の取り組み及び まちづくりを考える懇談会について

○各専門部会ごとに、前回の全体会で協議した取り組み概要の整理と「今後、地区(専門部会)で取り組んでいく必要がある、市に伝えたいこと」について協議し、各専門部会長より報告を行った。

暮らしの向上専門部会

本地区では人口減少が大きな課題となり、子育てのしやすい環境整備とあわせて、様々な世代間の交流の場をつくり、魅力ある地域づくりにつなげる事によって人口減少の歯止めとなるように働きかけたい。

- ・兼ねてから検討課題としている都立高校への進学については、地域の課題として決して諦めたわけではありませんが、ひとまず東京都から受入れができないと回答をいただいております。東京都が行った神奈川県立高校への進学希望のアンケートでは、都内23区も対象とされているため、地域で必要としている情報が満足に反映されていない可能性があります。現在、緑区との連携を図っている八王子市に的を絞って、八王子市内の都立高校への進学について、八王子市との協議ができないものか、また、八王子市の一部地域では相模原市内への高校への進学希望者も多数いるとも聞いている。

併せて私立高校の授業料補助制度について、県外の私立高校に通う生徒に対しての助成についても考えてもらいたい。

様々な世代間の交流の場をつくるための具体的な事について確認したい。

- ・相模湖総合事務所を開放することはできないか
- ・千木良公民館の別館が取り壊されてからどうなるのか
- ・千木良保育園が閉園となった後、その土地建物がどのように利用されるのか

観光専門部会

- ・石老山へのトイレの設置をお願いしたい。
- ・石老山ルートのハイキングコースの整備と案内看板を作りたい。
- ・弁天橋から相模ダムまでの川沿いのコースを復元する事により色々なコースが生まれてくると思う。
- ・石老山の桜道の桜山展望台にベンチを設置したい。
- ・市民の森の展開はどうなっていくのか確認したい。
- ・相模ダムの見学コースを作ってもらいたい。
- ・登山道の劣化が激しいため整備をしてほしい。

地域の活性化専門部会

公民館の利用等について

- ・公民館は団体登録をし、利用調整会議に参加する必要があるなど、利用がしづらくなっているため、公民館を使いやすくしてほしい。
- ・公民館など、市民が活動する公共施設を使いやすくしてほしい。

道路拡幅について

- ・道路を拡幅する際は、地権者が土地を提供してくれたら行くと聞いているが、市で借り上げる事はできないか
- ・駅を中心部を活性化させるためには道路、歩道の整備が必要だと思う。

魅力ある湖畔づくりについて

- ・現在、湖畔にある商店が閉まっているため、空き店舗を活用し、野菜等の販売ができないか
- ・湖畔を一体とした道の駅づくりができないか
- ・宣伝・PRが必要だが、どのように発信したらよいか

(3) 情報交換

○吉良委員より共に湖畔で開催予定の夕涼み“盆踊り大会&ビアガーデン”8月17日(土)“本格ジャズライブ&ビアガーデン”8月24日(土)について参加の呼びかけがあった。

○森久保理事より8月18日(日)に開催予定の“石老山の(仮称)相模原市民の森で~夏の思い出づくり~”についてお知らせがあった。

○事務局より津久井青年会議所より依頼のあった、10月第一例会の事前アンケート

トについて協力をお願いをした。

4 閉会

藤井副代表により閉会

以 上